



有限会社 マリンスター SDGs・カーボンニュートラル宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年6月10日
有限会社 マリンスター
代表取締役 濱本 一矢

当社の SDGs への取り組み

食を通じて日本中の食卓を笑顔に



“ありがとう”そして“笑顔と元気”をテーマに、安心・安全でフードロスのない水産加工食品の製造・販売を行い、食を通じて日本中の食卓を笑顔いっぱいにしてまいります。

【主な取り組み】

- ・「あなご」の加工品製造の際にできる骨や頭を粉末状に加工して商品化することで、廃棄物削減に貢献
- ・フードロス削減の為に形やサイズに問題がある規格外の材料を細かく切るなど工夫して商品化を実現
- ・安心・安全な商品をお届けするために、HACCP システムに基づいて食品衛生管理を徹底

環境への配慮



環境に配慮した資材の利用促進や LED 照明への切り替えを行うことで省エネ・省資源化を推進し、地球環境の保全に貢献します。

【主な取り組み】

- ・工場内の照明を LED 照明に切り替えることで省エネを積極的に実践
- ・2030 年までにリサイクルトレーの年間使用量を全体の 50%以上とすることを目指す

よりよい職場環境の整備



職場環境の整備や人材育成への取り組みを通じて、国籍や性別にとらわれず、従業員一人一人が明るく楽しく働くことができる会社を目指します。

【主な取り組み】

- ・外国人実習生に対する日本語研修の費用負担、日本文化の体験支援
- ・「技能評価ステップアップシート」を活用した人材育成の実施
- ・育休、有給の積極的な取得推奨

信頼される会社づくり



コンプライアンス管理体制を確立し、安全・確実に業務を遂行することで、信頼される会社づくりに努めます。

【主な取り組み】

- ・従業員に対するコンプライアンス研修の実施
- ・個人情報の適切な管理を行うため、プライバシーポリシーを策定
- ・就業規則にハラスメントの定義や行為の禁止について明記

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030 年までの国際目標（2015 年 9 月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。